

第1号議案

2022年度事業報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

1. 会員移動状況

(関東支部のみ) 単位：人

	個人会員	特別会員	正会員の計	賛助会員	合計
2022年2月22日	1,656	37	1,693	74	1,767
2023年2月21日	1,690	37	1,727	73	1,800

2. 支部総会及び役員会の開催

(1) 2022年度定時総会

日 時：2022年4月19日 (火) 16:00～17:30

場 所：ホテル メルパルク東京

出席者：1,021名 (うち委任状による出席者997名)

議 事：(承認事項)

第1号議案から第2号議案まで承認

(報告事項)

報告1から報告2まで報告

(2) 支部役員会 (主な議事)

2022年 4月19日 (第308回役員会)

・2022年度定時総会について

2022年 6月10日 (第309回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部新体制組織図について

2022年 9月 9日 (第310回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

2022年12月 9日 (第311回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

2023年 2月10日 (第312回役員会) オンラインと対面によるハイブリッド開催

・関東支部各委員会の活動および地区活動について

3. 事業の実施

2022年度は事業実施方針として、「我々自身の知識と技術、スキルと情報力を一層高めることを目指し、様々な専門家の団体と交流を行い、相乗効果により、変化する社会に対応できる個々の能力向上を図る展開を検討・推進していくこと」を掲げて活動を行ってまいりました。

具体的には、日本建築士会連合会、日本建築構造技術者協会、日本ファシリティマネジメント協会、日本コンストラクション・マネジメント協会を訪問し意見交換を行い、これまで交流させて頂いている団体さまも含め多くの建設関連団体さまと一緒に、専門性の高い講習会を開催させていただきました。

コロナ禍で様々な行動制限が掛かった状況ではありましたが、多くの協会関係者のご協力を得て会員の皆様にレベルアップしたサービスを提供できたと思います。

以下に2022年度の活動内容を記載します。

(1) 総務財務委員会

1) 支部定時総会開催 (前掲)

2) 支部役員会の開催 (前掲)

3) 2022年度予算・決算の実行及び会計処理

(2) 会員委員会

1) 委員会の開催

実施年月日	場所	議事	時間	出席者
2022年5月12日	オンライン	ハイキング実施について その他	1時間	4名
2022年9月12日	オンライン	ハイキング実施について その他	1時間	4名

2) 会員サービスの一環としてハイキング、見学会を実施

実施年月日	場所	所要時間	参加者
2022年11月17日	観音崎公園	6時間	13名
2023年 3月 3日	PortPlus 大林組横浜研修所	1時間	17名

3) 会員増加対策の検討

4) メルマガによる会員サービスの配信

(3) 地区委員会

1) 地区活性化の検討

(4) 広報委員会

1) 支部ホームページ運営及び、メルマガ発信と利用分析

2) 賛助会員からの情報展開、CPD 登録手順の広報展開

(5) 人材育成 - 資格制度委員会

1) 当協会発行 PCM シリーズの販売促進

2) 認定事業に伴う建築積算士試験の実施

開催地	実施年月日 (会場名)	試験内容	実受験者数	合格者数
東京	2022年10月23日 (AP 日本橋)	一次 (学科)	186名	106名
東京	2023年 1月22日 (グランパークカンファレンス、AP 日本橋)	二次 (実技)	316名	194名

3) 認定事業に伴う建築コスト管理士試験の実施

開催地	実施年月日 (会場名)	試験内容	実受験者数	合格者数
東京	2022年10月23日 (グランパークカンファレンス)	学科・ 短文記述	154名	80名

4) 2022年度建築積算士更新講習の実施 → eラーニング、DVD、会場 DVD 受講 更新申込者 706名、更新修了者 703名 (内訳：eラーニング受講者 576名、DVD 受講者 124名、会場 DVD 受講者 3名)

5) その他の活動

① 建築コスト管理士資格登録更新案内と CPD 単位取得申請の推進

(6) 人材育成 - 生涯学習委員会

1) 一般技術講習会の実施

開催地	実施年月日	講習会テーマ	受講者数
オンライン	2023年 1月19日	鉄骨工事ガイドブック講習会	86名
オンライン	2023年 2月 2日	建築改修工事の積算講習会	103名
計			189名

2) 外部機関での教育活動

開催地	実施年月日	講習名	受講者数
東京	2022年6月29日	イリア講習会	10名
栃木	2022年7月13日	建築積算研修 (建築積算士ガイドブック編)	37名
東京	2022年10月4日 ~6日	公共建築工事積算研修	50名
東京	2023年1月18日	実務研修 (体験実務コース)「まちづくり政策科」	10名
計			107名

(7) 人材育成 - 評価評定委員会

1) 講習会などに対する新技術活用検討と推進

方式	実施年月日	講習名	受講者数
オンライン	2022年 6月29日	第1回ポケットセミナー『建築積算で扱うコンクリートについて』 (録画配信)	67名
オンライン	2022年 7月25日	第2回ポケットセミナー『建築市場で木造化が進む社会的背景と最近の事例、今後の課題』(録画配信)	60名
オンライン	2022年 9月14日	第4回ポケットセミナー『ランドスケープデザイン-さまざまな価値をつなぐために。 歴史をつなぐ/風景をつなぐ/ まちをつなぐ/ 緑をつなぐ つなぐ/ 匂いをつなぐ』	44名
オンライン	2022年10月26日	第5回ポケットセミナー『積算で気になる鉄骨造設計のポイント』	150名
オンライン	2022年11月 9日	第6回ポケットセミナー『FM の視点から2話-「グリーンフィンギング (要求条件作成) と LCC (ライフサイクルコスト)』	34名
オンライン	2022年12月21日	第7回ポケットセミナー『CM (コンストラクションマネジメント) におけるコストマネージメント』	81名
計			436名

(8) 教育委員会

1) 建築積算の教育推進

－ メールマガによる認定校だよりの発信

(6月 読売理工医療福祉専門学校、11月 日本工業大学、12月 浅野工学専門学校)

－ 委員会(オンライン形式)の開催 (5月、8月、11月、2月の4回)

2) 講師交流会の実施

方式	実施年月日	会場	参加者
オンラインと対面	2022年12月2日	Web(ZOOM)、 当協会2階会議室	14名

以上